

分野	科目名	配当年次	開講期	
統合分野	医療安全Ⅱ	3年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (15時間)	12時間	外山 忍 専任教員	有	
	4時間	滝川市立病院 臨床工学技士	有	
授業の概要	<p>・薬物療法における医療事故の事象を踏まえ、ヒューマンエラーやリスクマネジメントなどの多角的な視点から安全を阻害する要因やその対処・予防方法の理解を深める。</p> <p>・点滴静脈内注射の手順を把握し、技術が実施できる。</p>			
到達目標	<p>1. 薬物療法における医療事故防止について理解できる。</p> <p>2. 点滴静脈内注射の実施・管理について理解できる。</p> <p>3. 輸液ポンプ・シリンジポンプの操作方法・注意点を知り、事故防止について理解できる。</p>			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	静脈内注射・点滴静脈内注射時に起こりやすい医療事故	講義	外山
	2	与薬に関する計算、重要な薬剤についての知識	講義・GW	外山
	3	点滴静脈内注射の手順確認	講義	外山
	4	点滴静脈内注射の演習	演習	外山
	5・6	点滴静脈内注射の技術チェック	演習	外山
	7	医療機器の安全管理について	講義	臨床工学士
	8	輸液ポンプ・シリンジポンプの操作、インシデントと対策	講義・演習	臨床工学士
評価	筆記試験 「薬物療法・点滴静脈内注射」70点 「輸液ポンプ・医療機器」30点			
参考文献	<p>1) 任 和子他：根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 第2版 医学書院 2017</p> <p>2) 川村治子：JJN ブックス注射・点滴エラー防止 医学書院 2007</p> <p>3) 川村治子：医療安全ワークブック 第3版 医学書院 2013</p> <p>4) 古川裕之：医療スタッフと学生のための医薬品投与量計算脳トレーニング MC メディカ出版 2013</p>			
備考				